令和５年４月７日　発行

西小っ子だより

【校 訓】　直く　正しく　美しく

たつの市立揖西西小学校
〒679-4023
たつの市揖西町住吉142番地
Tel 0791-66-0021
Fax 0791-66-2613
発行責任者　校長　新家 洋一

入学、進級おめでとう

３月末には４８名の卒業生と１名の転出児童を送り出しましたが、４月になり２８名の新入生を迎え、全校児童２６４名で揖西西小学校の令和５年度がスタートしました。西小っ子たちは、新しい担任の先生やクラスメイトとの出会いに、ドキドキワクワク胸躍らせて元気に登校してきました。

周知のとおり、５月８日(月)より新型コロナウイルス感染症が感染症法上の分類において２類から５類に引き下げられることとなりました。もちろん、健康で清潔な学校生活を送るための基本的な取組は変わることはありませんが、マスクの着脱については、原則、個人･保護者の判断に委ねることになります。

裏面には、本年度の学校経営方針(抄)を掲載しております。昨年度から変更したところはありません。本年度もまた、西小っ子たちの健やかな成長を願い、素晴らしい揖西西小学校にしていくべく全教職員が力を合わせて参りますので、変わらぬご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

異動教職員の紹介

お世話になりました（転出）

◆
◆
◆
◆
◆
◆
◆
◆
◆
◆
◆
◆
◆

よろしくお願いします（転入）

◆
◆
◆
◆
◆
◆
◆
◆
◆

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

職員室から

～揖西西小学校の教育方針等をお伝えします～

★４月12日(水)の「交通安全教室」は、安全な集団登下校をめあてにした全校児童対象の歩行練習を中心に行います。また、3･4年生児童対象に安全な自転車の乗車に関する動画視聴も行います。

令和5年度教職員組織

学級担任等

【校長】
【教頭】
【１年担任】
【２年担任】　・
【３年担任】　・
【４年担任】　・
【５年担任】　・
【６年担任】　・
【特別支援学級担任】　・
・　・
【児童支援担当】
【生活支援担当（通級指導)】　※
【専科担当】　・
【養護担当】
【事務職員】
【特別支援教育支援員】
【用務員】
【給食配膳員】
【スクールサポートスタッフ（SSS)】　※
【スクールカウンセラー（SC)】　※
【スクールソーシャルワーカー（SSW)】　※
【外国語指導補助員（ALT)】　※

※印：他校と兼務

地区担当

地　区	担当者	地　区	担当者
新宮		小犬丸	
構		竹万･田井	
北山		北沢･住吉	
長尾･竹原		尾崎･小畑	
土師	・　・　・		
龍子･南山（南山公園）	・　・　・　・		
南山（布施公園）	・		

（裏面もご覧ください）

令和５年度 学 校 経 営 方 針(抄)

たつの市立揖西西小学校

《校　訓》～本校教育の象徴～

直　く	知的好奇心・研究心が旺盛で、真理を追究し、主体的に学ぶ子
正しく	不合理を許さず、人権を尊重し合い、思いやりのある社会性豊かな子
美しく	身近な人や自然を愛し、自主性･自律性に富み、たくましく生きる子

《基本的な考え》

「すべての子どもに、豊かな学びと豊かなつながりを」

①人権教育・特別支援教育を核に、すべての児童が、自己理解・他者理解を深め、共に生きていこうとする学校文化を構築する

②道徳教育・ふるさと教育を核に、地域の中で豊かな心を育むとともに、自らのよさに気付き、その長所を伸ばすために、互いに認め高め合いながら、主体的・協働的に学ぶ教育を推進する

③学習指導要領の趣旨に基づいた教育活動を推進する

《学校教育目標》

ふるさとへの誇りと愛着をもち、
「知･徳･体」の調和のとれた心豊かな西小っ子の育成
～ 確かな学力、他者を思いやる心、自身を律するたくましさの育成 ～

《西小っ子キャッチフレーズ》

夢は大空に　努力は足元に　瞳輝く　元気な　西小っ子

（１）めざす児童像

①意欲的に、忍耐強く学習に取り組む子

②自他の生命や人権を大切にするとともに、身近な人に感謝の気持ちをもつことができる子

③郷土に誇りと愛情をもち、自然や伝統文化を尊重する子

④心身の健康保持に努め、きまりを守り、自律的判断に基づいて行動する子

（２）めざす学校像

①揖西西小校区の文化や豊かな自然、人材を活用して地域とともに歩んでいく学校

②個性を伸ばし、夢や目標の実現に向けて力を発揮できる学校

③人権が尊重された温かい学校

（３）めざす教師像

①高い専門性と指導力をもち、力量を高めようと絶えず学び続ける教師

②常に人権感覚を磨き、心豊かで、児童・保護者の願いや信頼に応える教師

③「チーム揖西西」の一員としての自覚をもち、さまざまな状況に対して、誠意をもって、迅速・的確に組織的に対応できる教師

今月の詩 ― ぜひご家族ご一緒に、お読みください

はじまり

工藤　直子

畠があり川があり
また畠があり森などもあって
ついには地平線がある

背中をのばして地平を見つめ
地平の奥の雲を見つめ
雲のむこうの青さを見つめ
青さのなかの見えない星を見つめ・・・
おお　目が痛くなるのだが
何もないあそこから
何かが始まっているようだ

光が駆けぬけた！
風が追いぬいた！
・・・・・・
空はいま
いまのいま　突きぬけた！

忘れたいことがあり
忘れたくないことがあり
判りたいことがあり
判らないことがあり・・・
でも　しかし・・・・・
だが　しかし・・・・・
そんなことどもは　まるで
どうでもいいようなふうに

ごうごうと　地球はまわりつづけ・・・
あらゆる生き物の鼓動をのせて
ごうごうと　地球はまわりつづけ・・・

目まいしたわたしの前に
相変わらず畠があり川がある

光が　また駆けぬけた！
風が　また追いぬいた！
・・・・・・
空はいま
いまのいま　突きぬけた！

何もないあそこから
確かに何かが始まっているようだ

心がなんとも大きくなる詩です。西小っ子のだれもが、新学年のはじまりの今を、こんな大きな気持ちで過ごしてくれているでしょうか。

さて、委員会などの児童会活動やクラブ活動、当番などの学級活動や登下校の班活動などは、先生から言われたからするのではなく、先生たちの助言の下、自分たちでアイデアを出し合い、自分たちで話し合って決定し、自分たちで取組を進めていけるよう、一年間がんばってくださいね。